

第69回規格会議の開催報告

3月19日に第69回規格会議が東海大学校友会館望星の間（霞が関ビル）において開催されました。今回は、新委員長として日本放送協会の永井研二理事を迎え、次に掲げる標準規格の改定5件及び技術資料の改定5件について審議され、すべて提案のとおり承認されました。

第69回規格会議の事前資料（改定の概要）について、PDFファイルを掲載しますので、関心のある方はご確認ください。



第69回規格会議の会場の様子と永井研二委員長

- (1)実数零点単測波帯変調方式標準規格の改定 (ARIB STD-T62 2.0版)
- (2)IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System標準規格及び技術資料の改定 (ARIB STD-T63 Ver.6.50及びARIB TR-T12 Ver.6.50)
- (3)第二世代小電力データ通信システム/ワイヤレスLANシステム標準規格の改定 (ARIB STD-T66 3.1版)
- (4)OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) 標準規格の改定 (ARIB STD-T94 Ver.1.1)
- (5)テレビジョン放送番組素材伝送用固定形マイクロ波帯デジタル無線伝送システム標準規格の改定 (ARIB STD-B12 2.2版)
- (6)HDTV標準観視条件技術資料の改定 (BTA S-1002 1.1版)
- (7)地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定 (ARIB TR-B14 3.5版)
- (8)BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料の改定 (ARIB TR-B15 4.3版)
- (9)放送事業用連絡無線運用規定技術資料の改定 (ARIB TR-B21 1.1版)

[事前資料（改定の概要）](#)